

社会福祉法人 むさしの郷

令和7年度 事業報告書

1、理事会、評議員会の開催と審議・報告内容等について

- 監事内部監査(書面) 令和 7 年 5 月 13 日 処遇監査 今井監事
" 13 日 会計監査 尾高監事

○ 第1回 理事会（令和7年5月24日開催 議案全て承認）

- 議題 (1) 令和 6 年度事業報告の認定について
- (2) 令和 6 年度決算書類及び積立金の認定について
- (3) 社会福祉充実残高の算定及び計画について
- (4) 令和 7 年度第 1 次補正予算の認定について
- (5) 令和 7 年度定時評議員会の開催について
- (6) 任期満了による評議員候補者の推薦について
- (7) 任期満了による役員候補者の推薦について
- (8) 評議員選任・解任委員の選任について
- (9) 評議員選任・解任委員会の開催について
- (10) ながい寮 非常用自家発電設備工事の契約について

○ 定時評議員会（令和 7 年 6 月 14 日開催 議案全て承認）

- 議題 (1) 令和 6 年度事業報告の認定について
(2) 令和 6 年度決算書類及び積立金の認定について
(3) 社会福祉充実残高の算定及び計画について
(4) 任期満了による次期役員の選任について

○ 第2回 理事会（令和7年6月14日開催 議案全て承認）

- 議題（１）理事長の選定について

○ 評議員選任・解任委員会（令和 7 年 6 月 14 日開催 議案全て承認）

- 議題（１）評議員の選任について

○ 第3回 理事会（令和 7 年 10 月 14 日開催 議案全て承認）

- 議題 (1) ながい寮 給食業務の委託について
(2) 運営規程の一部変更について

○ 第4回 理事会（令和 7 年 11 月 21 日開催 議案全て承認）

- 議題（1）ながい寮 給食業務の委託契約について
（2）就業規則の一部改正について
（3）むさしの青年寮の定員変更について

報告 1. 9 月期業務報告（理事長業務報告、半期収支報告）

○ 第5回 理事会（令和 8 年 3 月 30 日開催 議案全て承認）

- 議題（1）本部並びに各施設の令和 7 年度第 2 次補正予算の認定について
（2）本部並びに各施設の令和 8 年度事業計画の認定について
（3）本部並びに各施設の令和 8 年度収支予算の認定について
（4）役員賠償責任保険等の契約について
（5）ながい寮 本館塗装工事の一般競争入札について

2、その他について

- 埼玉県指導監査 ながい寮 書面監査（令和 8 年 1 月実施）
 むさしの青年寮 書面監査（令和 8 年 1 月実施）
○ 法人研修 「認知症基本的対応技術 カンフォータブル・ケア」（R7. 10. 30、11. 26 日実施）
 講師 南 敦司様

3、事業報告書の附属明細書

- | | |
|---|-------|
| （1）役員等他法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況 | 特になし。 |
| （2）役員及び管理者等の利益相反となる契約又は重要な取引について | 特になし。 |
| （3）事業運営に係る重要人事について | 特になし。 |
| （4）その他の記載事項 | |
| ① 諸規程の制定等について | |
| 1. 運営規程の一部改正 | |
| （1）相談支援センターいぶき運営規程の一部改正 | |
| 2. 就業規則の一部改正 | |
| （1）育児介護休業等に関する規則の一部改正 | |
| ② 新規事業に係る決議又は事業内容の変更について | |
| むさしの青年寮 施設入所支援定員 52 名→50 名、生活介護 60 名→50 名に減員
（R8. 4. 1 より） | |
| ③ 大規模な施設整備及び寄付募集について | 特になし |

令和7年度 ながい寮 事業報告書

1. 事業状況

- (1) 事業内容 障害者支援施設（生活介護 定員 50 名、施設入所支援 定員 40 名）
短期入所事業 定員 3 床（併設・空床利用型）
生計困難者に対する相談支援事業

(2) 利用実績

事業	開所日	延べ利用者数	平均利用者数/日
生活介護	269 日	10,377 人	38.6 人
施設入所支援	365 日	13,309 人	36.5 人
短期入所	〃	676 人	1.9 人

(3) 利用者の状況

退所者	死去	(入所部) 男性 1 名、女性 1 名 (通所部) 女性 1 名
〃	療養型病院	(入所部) 女性 1 名
入所者	在宅、むさしの青年寮	(入所部) 男性 3 名、女性 3 名
〃	在宅	(通所部)

(4) 生計困難者に対する相談支援事業 相談 1 件

- ① 生活保護受給予定者への一時的な相談支援

2. 利用者支援

(1) 日常生活

高齢化に伴い生活スタイルや生活リズムも微妙に変化しつつあります。日々の暮らしの中で楽しみや潤いのある日常となる様に、1 人ひとりに寄り添ったものとなる様に支援しております。

①食事

食事は、日々の健康維持の原点であり、楽しみでもあります。可能な限り、利用者さんの嗜好や要望も踏まえて多様な食生活となるように食材や季節感も取り入れながら味わいのあるものとなるように配慮しています。

- *その日の体調により、食事形態・量・内容を調整し、柔軟に対応。
- *食べやすさに配慮した流動食・介護食など摂食・嚥下困難に対しての個別配慮。
- *糖尿病・腎臓疾患・高血圧などの疾病に配慮した対応。
- *季節感やその旬の食材を活かし、食感、盛り付け、見た目にも配慮したメニュー。
- *食中毒、感染症予防等の衛生面での徹底。HACCP への対応。
- *調理職員、支援員、看護師による調理会議。食事形態（内容）の定期的な検証など。

②入浴

加齢に伴い、一般入浴が難しい方については、利用者さんの安全と負担軽減のために座位型及び臥床型の特別浴槽を利用しています。衛生面のみならず、可能な限り、くつろぎのある時間を提供し、日々の“癒し”を体感できるように意識し、配慮しています。

- *必要な方には入浴前のバイタルチェック（検温、血圧等）については看護師により実施。
- *入浴中の身体の状態を（痣、皮膚疾患等）把握し、看護師と連携して必要な処置を実施。
- *入浴中の事故（転倒、溺水、温度）防止のための確認と周知徹底。
- *機械浴槽の適正操作と安全確認の徹底。（特別浴槽〔2台〕男性：10 女性：10 計：20名）
- *入浴日 男性：火・木・土 女性：月・水・金

③生活環境

一人ひとりが安らぎのある空間となる様、季節感や個々の生活歴に根差した配慮を心掛けています。日頃からの心身の状態に配慮しつつ、くつろぎの感じられる生活環境を工夫しています。

*個室：8室 2人部屋：16室（内4部屋をパーティションで個室化）

④虐待防止 虐待防止及び身体拘束適正化委員会の運営、年2回以上の研修とセファソケットの実施

（2）日中活動

日中活動	内 容	実施日・時間
①陶芸	<作品>小皿・お雛様・キャラクター（フクロウ・人形・クリスマスリース等）・箸置き・絵皿等	毎週火曜日 a m
②ちぎり絵	<作品>テーマに沿って製作し、カレンダーとして活用。	月～金曜日 a m
③紙すき	<作品>ハガキ・カード（クリスマス・メモリー）等 牛乳パックからの再生紙。絵手紙に利用。	毎週金曜日 a m
④絵手紙	<作品>静物画（果物・草花など） 季節の草花や野菜などを描いて作品集にしています。	毎週木曜日 a m
⑤手織り	<作品>ランチマット・コースターなど 手織りの風合いを活かした作品を工夫しています。	不定期
⑥カラオケ	感染対策を行いながら実施	不定期
⑦軽作業	簡単な受注軽作業を行っております。 <業者>金子化成	月曜日～金曜日

○工房売上（円）

販 売	売 上	経 費	
金子化成	19,080 円	燃料費	9,529 円
妻沼道の駅	131,578 円	車両維持	11,000 円
おにっこハウス	15,427 円	保険料	4,000 円
その他	37,166 円	材料費	120,218 円
		電気炉	23,000 円
		電気代	23,328 円
売上総額	203,251 円	経費総計	191,075 円
		収支差額	12,176 円

*工房の収支差額については、お楽しみ おやつ・行事等により、利用者に還元。

(3) 健康管理・医療

1) 感染症罹患状況

感染性胃腸炎 ～ 利用者 16 名、職員 5 名（R8 年 2 月 17 日より 10 日後 通所再開）

2) 感染症予防対策

- ①衛生面でのケア（手洗い・うがい、爪切り・皮膚疾患、使い捨て手袋を使用）
- ②定期的な清掃、消毒、生活環境整備。（全館清掃・換気・温度、湿度への配慮など）
- ③日々のバイタルチェック。（検温・血圧・排泄管理・食欲・観察など）
- ④感染症委員会（年 4 回）、感染症研修（年 2 回）・訓練（年 2 回）の実施 ※一部 BCP 兼ねる

3) 高齢化への対応

- ①嚥下摂食が難しい方については、食事形態の配慮や食事介助に留意しつつ、必要に応じて口腔外科の指導を受けながら、リスク軽減を図っております。
- ②骨粗鬆症については、普段からの適度な運動と安定的な生活環境・食事バランスを図り、必要に応じて医師の処方を受けております。（1 名定期注射による治療中）
- ③機能低下を緩やかにするため、埼玉慈恵病院の協力を得て理学療法士による定期的なリハビリ訪問の場を提供しております。
- ④協力歯科病院による週一回の口腔内ケアの場を提供しております。

4) コロナウイルス対応

予防措置として、検温、消毒液の設置場所追加、換気、面会等の制限の他、職員への感染症対策の適時情報提供を行いました。また、抗原検査キットを購入し予防発見に努めております。

<年間通院状況>

通院	精神科	内科	外科	整形外科	泌尿器	皮膚科	眼科	耳鼻科	脳外科	婦人科	歯科	県西在宅ク	その他
実人数	22	20	5	9	7	5	3	2	1	0	39	30	1
延べ通院人数 214 名	—	79	26	26	44	13	18	3	4	0	—	—	1

- * 北深谷病院精神科については毎月 1 回 小泉副院長（嘱託医）により往診。
- * 県西在宅クリニックについては毎月最終水曜日 山本医師（嘱託医）により往診。
- * 協力病院 ～ 熊谷外科病院、深谷夢デンタルクリニック（訪問診療 毎週火曜日）
- * 定期健康診断 : 年 2 回 利用者全員・職員対象（6 月、11 月）
- * 予防接種 : インフルエンザ 北深谷病院にて実施・コロナウイルス 任意で県西在宅にて実施
- * 肺炎球菌/带状疱疹予防接種 : 市よりクーポン発行された方に任意で実施

<入院状況>

入院	肺炎	出血性腸炎	蜂窩織炎	尿路感染	腸閉塞	骨折			
延べ 9 名	4	1	1	1	1	1			

(4) 行事・余暇活動

月	行 事	内 容	実施日
4 月	お花見	グループ毎	
5 月			
6 月	SP おやつデイ		
7 月			
8 月	夏祭り	ミニゲーム（モルック大会）・歌謡祭	8 月 18 日
9 月	花火大会 SP おやつデイ	吹き出し花火約 100 本	9 月 11 日
10 月	ハロウィン	お化けカボチャ・ランタン作り	10 月 30 日
11 月	紅葉狩り	グループ毎	
12 月	忘年会 SP おやつデイ	カラオケ大会、職員による余興	12 月 11 日
1 月	米寿祝い 書初め	小暮さん米寿のお祝い	1 月 29 日
2 月			
3 月	SP おやつデイ		

* 誕生会は毎月

* 行事の他、日常のドライブや買い物も中止もしくは縮小しております。

* 日帰り外出 1 回/年実施 少人数のグループで利用者の活動量と希望に沿って計画を立てました。

3. 管理・運営

(1) 人材育成

(職員研修)

研 修 項 目	人数	研 修 項 目	人数
職場内コミュニケーション研修	1	嚙下摂食研修	1
感染症予防研修	1	人が辞めない面談研修	1
メンタルタフネス研修	1	法人虐待防止研修	20
高齢者看取り研修	1	感染症対策応用研修	1
薬と医療の基礎研修	1	カスタマーハラスメント研修	1
チームビルディング研修	1	接遇研修	1
虐待防止・身体拘束内部研修	全員		

【現在までの福祉系資格取得者】

- 国家資格
 - ・社会福祉士 : 3 名
 - ・介護福祉士 : 14 名
- 公的資格、実務資格
 - ・経管栄養・喀痰吸引 2 号研修 : 6 名
 - ・衛生推進者講習 : 3 名
 - ・強度行動障害支援者養成研修 : 16 名

(2) リスクマネジメント

①事 故

骨折	誤薬	虐待	感染症	自傷・他傷	無断外出	計
4 件	1 件	0 件	1 件(21 名)	0 件	0 件	6 件

*事故報告に必要な件は、すべて埼玉県北部福祉事務所に事故報告しました。現在、コロナウイルス感染症については、インフルエンザと同じ報告の取り扱いとなります。

*服薬時は、二人以上の職員で確認し、服薬を確認した職員はチェックシートに押印。薬の袋は専用のゴミ箱に捨てる。日直職員は、服薬確認書を再確認し、押印。投薬確認帳を食堂に設置。

②ひやりはっと

転倒・転落	服薬	食事	支援	自傷・他傷	無断外出	計
50 件	7 件	0 件	6 件	27 件	0 件	90 件

*ヒヤリハットの事例については会議にて検証を行い、情報を共有しています。

③労災届出：1 件

(3) 防災

日時	防災訓練	職員	時間帯	備考
5 月 8 日	消防総合訓練	16 名	10:00~11:00	消防立会いあり
4 月 10 日	防犯訓練	20 名	14:30~15:00	動画視聴・さすまた練習
7 月 10 日	洪水想定訓練	15 名	11:00~11:30	避難場所・水害想定場所確認
7 月 24 日	B C P 研修 (災害)	18 名	14:45~15:50	介護施設の地震対応
10 月 9 日	B C P 訓練 (災害)	29 名	9:30~12:00	グループで実施
10 月 9 日	火災避難訓練 (夜間想定)	16 名	10:00~10:30	消防立会い無し

消防用設備点検

9 月 25 日	機器点検	信和防災 (株)	
3 月 9 日	機器・総合点検	信和防災 (株)	3 月 11 日 消防署提出

*非常食・非常備品については、3 日分を目標に整備しています。内容は備品庫に掲示し、定期点検。

*非常事態の対応については、緊急対応マニュアルを整備。

(4) 施設整備・修繕

- 浴室のレジオネラ検査 R7 年 9 月 16 日採水
検査結果 ・大浴場・特浴 (臥床型) (座位型)・小浴場： 不検出
- 簡易専用水道検査日 R7 年 7 月 7 日 検査結果：A 良好
- 受水槽清掃実施日 R7 年 11 月 10 日
- 浄化槽検査日 R7 年 7 月 8 日 検査結果： 適正
- 設備更新等 LED835,780 円、非常灯交換 412,500 円、医務室温水器 253,000 円
エアコン更新、厨房スチームコンベクション設置工事 324,500 円
車いす軽自動車 1,830,000 円、見守りセンサー、エアコン更新
非常用発電機設置工事 22,935,000 円、フェンス工事 605,000 円

ながい寮 施設の概況

(令和8年4月15日 現在)

〔年齢構成〕

入所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男				5	5	2	5	1	18	男 61.2 歳
女				2	5	2	7	5	21	女 69.7 歳
計				7	10	4	12	6	39	計 65.7 歳

通所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男		1							1	男 28.0 歳
女				1					1	女 41.0 歳
計		1		1					2	計 34.5 歳

* 平均年齢 64.2歳 (男性 59.4 女性 68.4)

〔障害支援区分〕

区分	6	5	4	3	2	1	合計	平均
入所（男）	15	3					18	5.8
〃（女）	15	6					21	
通所（男）	1						1	5.5
〃（女）		1					1	
合計	31	10					41	5.8

〔在籍年数〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男	5		2	4	4	3	1	25.9
女	2	1		3	6	6	4	35.8
計41	7	1	2	7	10	9	5	31.2

〔市町村別在籍者数〕

熊谷市	9	東松山市	2	深谷市	9	さいたま市	1	川口市	1	加須市	1
鴻巣市	1	久喜市	1	川越市	1	ふじみ野市	1	桶川市	1	羽生市	2
上尾市	2	吉見町	1	三芳町	1	横瀬町	1	町田市	1	墨田区	1
江戸川区	1	世田谷区		太田市	1						

入所 39

通所 2

熊谷市	2										
-----	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

〔職員配置状況〕

支援員等 常勤換算 30.0

職員配置状況	管理者	サービス管理責任者	医師	看護師	支援員	栄養士	調理員	作業員	事務員	計
基準数	1	1	1	25.8		1				
現員	常勤	1	1		2	23			2	29
	非常勤			1(嘱)	1	9	1			12
計	1	1	1	3	32	1			2	41

令和7年度 むさしの青年寮 事業報告書

1. 事業状況

(1) 事業内容

障害者支援施設（生活介護 定員 60 名、施設入所支援 定員 52 名）
短期入所事業 定員 2 床（併設・空床利用型）
日中一時支援事業 3 名

(2) 利用実績

事業	開所日	延べ利用者数	平均利用者数/日	入所利用者の内 6 名は、就労継続支援 B 型「けやき寮」を通所利用しました。
生活介護	264 日	12,303 名	46.7 人	
施設入所支援	365 日	17,652 名	48.4 人	
短期入所	〃	274 名	0.6 人	

(3) 利用者の状況

＊令和7年度、入退所なし

2. 利用者支援

(1) 日常生活

居住棟 5 棟の内、男性棟 1 棟は基本的な生活習慣と生活スキルが一定程度身に付いている利用者で編成し、日中活動と土日に集中して支援を実施。4 棟（内 1 棟は男女混合棟）については、生活時間帯に各棟 1～2 名の職員配置とし、中・重度の障害を持つ利用者への生活支援及び介護を行っております。

- ① 食事提供 株式会社日本医療食研究所による食事提供を行っています。毎月給食委員会を開催し、連絡調整や施設側の要望を伝える場としています。引き続き四季に配慮した行事食の提供など利用者の皆様に喜んで頂ける食事提供に努めていきます。
- ② 入浴支援 原則として毎日の入浴を実施しました。（夏季はシャワー浴）
- ③ 生活環境
 - ・理容サービス 地元の理容店「ヘアーサロンみづの」様のご協力により、寮内で低価格の理容サービスを実施した他、訪問理美容サービス 1 社を定期的に利用しました。
 - また、近隣の理美容院の利用支援（予約・送迎・付き添い等）も行っております。
 - ・利用者活動 職員支援の下、利用者代表が話し合い、食事や行事の内容、生活全般に対する希望を出していただきました。

(2) 日中活動

入所利用者は全員が何れかの作業班に所属し、活動しています。作業収入から必要経費（材料費、車輛経費、特別なおやつ等）を除いた 76.9 万円を利用者に工賃として支払いました。

作業班	内 容	人数	年間収入	工賃総額
軽作業班	菓子袋詰め	17 名	1,345,120 円	408,000 円
もぎり班	プラスチック製品バリ取り・資源回収	30 名	150,674 円	361,000 円
生活介護事業部門 合計		47 名	1,495,794 円	769,000 円
けやき班	リネン作業（けやき寮）	6 名		

(3) 健康管理・医療

<通院状況（延べ人数）>

埼玉森林病院（精神科）	367 人	嵐山郷歯科	153 人
〃（内科）	15 人	嵐山郷歯科（訪問診療）	56 人
県西在宅クリニック（訪問診療）	223 人	嵐山郷耳鼻科	3 人
県西在宅クリニック（臨時対応）	32 人	森川整形外科	10 人
熊谷外科病院	65 人	みやざき眼科	7 人
東松山市民病院	77 人	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	5 人
ハロークリニック	62 人	埼玉医科大学総合医療センター	4 人
熊谷総合病院	11 人	埼玉医科大学病院	2 人
小川日赤病院	1 人	その他の医療機関（6）	8 人

*毎月第2水曜日：嘱託医訪問

<入院状況>

入院	精神科	内科	外科	脳外科	整形外科	口腔外科	眼科	その他
4名(延べ人数)	—	2	1	—	—	1	—	—

*入院時には、医療機関やご家族との連絡調整等の支援を実施しました。

<各種検診等>

- ・定期健康診断：年2回 利用者全員対象（4月16日、10月22日）
- ・インフルエンザ予防接種（11月13日 利用者51名 職員23名 /12月10日 利用者2名）
- ・新型コロナワクチン接種（12月10日 利用者27名）
- ・肺炎球菌ワクチン接種：1名
- ・骨粗しょう症検診：7月3日 1名

<感染症の発生>

- ・新型コロナ：8月 利用者18名(内みなし陽性9名)職員4名 *入院なし
- ・水疱瘡：2月 利用者1名

(4) 行事・余暇活動

	全体行事	ファミリー行事	作業班行事	オリジナル外出
4月		個別外出(1) 昼食外出(2)	けやき班昼食外出	
5月	音楽フェスティバル(ボランティアコンサート)	個別外出(2) 昼食外出(2) テイクアウト外食(1) グループ外出(1)	けやき班昼食外出	
6月		個別外出(3) 昼食外出(3) テイクアウト外食(1) グループ外出(1)	けやき班昼食外出 通所部外出(さくらんぼ狩り)	① 榎本牧場 ② グリコピアイースト
7月		昼食外出(7) テイクアウト外食(1)	けやき班昼食外出	③ ボーリング ④ カラオケ ⑤ カラオケ

8 月	夏祭り(ボランティアコンサート)	昼食外出(4) グループ外出(1)	けやき班昼食外出 通所部外出(航空記念公園)	⑥ 映画
9 月		個別外出(2) 昼食外出(1) 日帰り旅行(1)	けやき班昼食外出	⑦ むさしの村 ⑧ 東秩父和紙の里
10 月		個別外出(3) 昼食外出(3) テイクアウト外食(1) 日帰り旅行(1)	けやき班昼食外出	⑨ ファミレスモーニングとガーデニング散策 ⑩ 和食レストランとカフェ
11 月	ハロウィン	昼食外出(3) テイクアウト外食(1) 日帰り旅行(1)	けやき班昼食外出 通所部外出(スリーデーマーチ)	⑪ 深谷花湯の森 ⑫ 池袋サンシャイン
12 月	クリスマス会(ボランティアコンサート)	昼食外出(5) 日帰り旅行(1)	けやき班昼食外出	⑬ 深谷花湯の森 ⑭ アンタッチ PARK
1 月		昼食外出(6)		⑮ 仙元山公園わんぱくランド ⑯ 映画 ⑰ 仙元山公園わんぱくランド
2 月		個別外出(2) 昼食外出(1)	けやき班昼食外出	⑱ 川本サングリーンパーク ⑲ 深谷花湯の森
3 月		個別外出(2) 昼食外出(1) テイクアウト外食(2)	けやき班昼食外出	⑳ 花園プレミアムアウトレット ㉑ いちご狩り ㉒ 映画

*全利用者が年1回参加のオリジナル外出(小グループでの外食+@企画)を実施し概ね好評でした。

3. 管理・運営

(1) 人材育成

(職員研修)

研修名	参加人数	研修名	参加人数
チームリーダーキャリアパス研修	3	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	4
感染症予防基礎研修	4	福祉現場に必要な法律の基礎知識研修	5
前向き思考でストレスを減らすメンタルタフネス研修	8	給食施設研修会	1
安全運転管理者講習会	1	初任者のための文章作成・報告のしかた研修	5
虐待防止研修(障害)	5	接遇研修	6
サービス管理責任者更新研修	1	埼玉県虐待防止・権利擁護研修(管理者コース)	1
埼玉県災害派遣福祉チームスキルアップ研修	1		

<内部研修・訓練>

法人内部研修「カンフォータブルケア」延39名参加

BCP研修・訓練:10/17・11/21(災害) 2/20(感染症)

感染症研修・訓練:7/25 12/19

虐待防止研修:11/28と12/23

身体拘束等の適正化のための研修:3/27

防犯研修:1/30

【現在までの福祉系資格取得者(生活支援員)】

○国家資格 ・社会福祉士 : 3 名 ・介護福祉士 : 15 名
○公的資格、実務資格 ・経管栄養・喀痰吸引2号研修: 3 名 ・強度行動障害支援者養成研修: 18 名

(2) リスクマネジメント

①事故状況

種類	転倒	転落	熱傷	誤嚥	誤飲	誤薬	自傷	他害	無断外出	車輛	他	合計
件数	4	2	0	0	0	0	0	3	2	0	1	12 件

＜西部福祉事務所への事故報告＞

＊骨折 1 件

＊感染症 1 件

＊虐待疑い 1 件（調査を行った市町村より「虐待の事実の確認できなかった」との結果を受領）

②ひやりはっと

怪我関係	無断外出等	服薬関係	飲食関係	対人関係	他	合計
28	19	43	8	16	30	144 件

＊ひやりはっとに気付いたら些細なことでも日誌に記録すると共に、担当者会議において全事例を挙げて検討し、その内容を全職員に回覧することで情報を共有し大きな事故に至らない様努めています。

③ 労災届出：2 件

(3) 防災

6 月	夜間想定 通報訓練 消火訓練 避難誘導訓練
9 月	消防用設備等点検（委託業者による）
9 月	消火訓練 水害想定避難訓練
11 月	通報訓練 消火訓練 避難誘導訓練
3 月	消防用設備等点検（委託業者による）

＊非常食については消費期限に留意し、常時 60 人が 3 日間過ごすことができる量を備蓄する為、補充を行いました。

(4) 施設整備・修繕

厨房冷蔵ケース入れ替え	127,270 円	食堂エアコン入れ替え	946,275 円
火災通報装置交換	248,600 円	樹木伐採	583,000 円
エレベーター機能維持工事（ブレーキ開放用バッテリー交換）2 基	638,000 円		

＊日中活動や余暇活動に使用する車輛の入れ替えとして、日産セレナを購入しました（2,899,000 円）

むさしの青年寮 施設の概況

(令和8年4月1日 現在)

〔 年齢構成 〕

入所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男			1	15	10	7	1		34	男 52.6 歳
女			1	6	3	6			16	女 52.5 歳
計			2	21	13	13	1		50	計 52.6 歳

通所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男			1	2					3	男 43.3 歳
女										女 43.3 歳
計			1	2					3	計 43.3 歳

* 平均年齢 52.1歳 (男性 51.9 女性 52.5)

〔 障害支援区分 〕

区分	6	5	4	3	2	1	合計	平均
入所 (男)	27	5	1	1			34	5.6
〃 (女)	8	7	1				16	
通所 (男)		3					3	5.0
〃 (女)								
合計	35	15	2	1			53	5.6

〔 在籍年数 〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男	1	2		21	9	3	1	29.3
女		1	1	6	6	2		29.2
計53	1	3	1	27	15	5	1	29.3

〔 市町村別在籍者数 〕

入所 50

東松山市	6	熊谷市	17	深谷市	4	さいたま市	1	上尾市	2	行田市	2
朝霞市	1	本庄市	1	久喜市	1	鶴ヶ島市	1	寄居町	1	小川町	2
嵐山町	1	吉見町	4	富士見市	1	滑川町	1	東久留米市	1	江戸川区	2
横浜市	1										

通所 3

東松山市	1	熊谷市	1	吉見町		滑川町		小川町	1	
------	---	-----	---	-----	--	-----	--	-----	---	--

〔 職員配置状況 〕

支援員等 常勤換算 35.1

職員配置状況	管理者	サービス 管理者 責任者	医師	看護師	支援員	栄養士	調理員	作業員	事務員	計
基準数	1	1	1	31.2	1					
現員	常勤	1	1	2	26					30
	非常勤		1		10	1			1	13
計	1	1		2	36	1			1	43

令和7年度
けやき寮 事業報告書

1. 事業状況

(1)事業内容 就労継続支援B型 定員:40名 (契約者数37名)

(2)利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
延べ利用人数	809	822	786	801	741	750	811	746	782	783	681	784	9,296
平均利用者数/日	36.8	35.8	35.8	34.9	32.3	34.1	35.3	34.0	34.0	34.1	34.1	34.1	34.6
施設利用率	0.92	0.89	0.89	0.87	0.81	0.85	0.88	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.86

<定員超過の取り扱い>

- ・1日の利用者数が定員の150%を超えた場合(当該日のみ全員減算)
- ・過去3ヶ月間の平均利用者数が定員の125%を超えた場合 (1ヶ月間全員減算 所定単位70/100算定)

(3)利用者の状況

今年度入所者	1名	男性1名、4/1付(他法人GH)		
今年度退所者	3名	男性1名、4/16付(ながい寮)	男性1名、8/31付(家庭復帰)	女性1名、3/31付(他法人GH)

2. 利用者支援

(1)就労活動

<収支>				<目標工賃>	
前年度との差額				目標工賃	21,300
収入	34,165,534	+ 328,485	101%	平均工賃(実績)	21,312
経費	31,278,035	-415,425	99%	令和8年度目標工賃	23,000
損益	2,887,499	+ 743,910	135%		

<受注先別 生産数>

(単位:枚)

	伊勢崎工場		太田工場		合 計	
	出荷数	前年比	出荷数	前年比	出荷数	前年比
4月	137,569	103%	168,715	99%	306,284	101%
5月	134,676	103%	178,652	103%	313,328	103%
6月	145,408	120%	158,719	108%	304,127	113%
7月	160,015	123%	171,789	102%	331,804	111%
8月	144,501	110%	153,353	93%	297,854	100%
9月	157,441	130%	156,973	101%	314,414	114%
10月	132,699	97%	168,840	97%	301,539	97%
11月	123,028	104%	146,217	92%	269,245	97%
12月	141,262	109%	160,399	97%	301,661	102%
1月	123,053	104%	176,111	109%	299,164	107%
2月	108,143	108%	175,492	120%	283,635	115%
3月	120,375	96%	188,543	118%	308,918	108%
合計	1,628,170	109%	2,003,803	103%	3,631,973	106%

<作業内容>

病院、ホテル用枕カバーの洗濯。

<光熱水費比較>

	今年度	前年度	前年比
電気	2,367,491	2,622,858	90.3%
ガス	8,646,243	9,242,914	93.5%
水道	2,436,461	2,300,213	105.9%

大きな変動もなく、例年通りの活動を維持できました。

今後とも福祉的就労の意味を忘れず、利用者さん達に存在意義を感じて貰えるような活動を目指すとともに、その活動意欲を維持するためにも収支のバランスをとり、損益分岐点を見極めた運営を心掛けて参りたいと思います。

(2)健康管理・医療

<通院状況>

中島クリニック	16	まつだ整形	13	TMクリニック	17
森林病院	40	深谷肛門科	1	萩原眼科	1
妻沼整形	9	慈恵病院	1	堀江病院	1
ハロークリニック	6	田口医院	63		
藤間病院	3	県立循環器センター	1		
堀歯科	28	妻沼耳鼻科	1		
群馬癌センター	3	須藤歯科	1	県西在宅クリニック	63

268 回

<入院状況>

該当無し			

がん検診 20名(以下検診内訳)

肺がん 20名
大腸がん 19名

胃がん 6名
前立腺がん10名

乳がん 7名
骨粗鬆症 1名

子宮頸がん 4名

(3)行事・余暇活動

月	行 事 内 容 等	
4月	健康診断	後援会役員会
5月	虐待防止委員会・感染症対策委員会 水害訓練・訪問理容サービス	法人内部監査 廊下WAX施工
6月	防災センターBCP研修、訓練 評議員会	感染症対策委員会 土曜日開所(昼食づくり体験)
7月	内部虐待研修 水害訓練・訪問理容サービス	
8月	土曜日開所・かき氷	
9月	避難訓練(総合訓練) 訪問理容サービス	感染症対策委員会・BCP研修
10月	虐待(身体拘束)防止委員会 インフルエンザ予防接種	避難訓練(水害想定)・BCP訓練 キュービクル点検
11月	感染症対策委員会・BCP会議 廊下WAX施工	妻沼東中学校職場体験受入れ 外出行事(ボーリング・カラオケ)
12月	土曜日開所・BCP研修	
1月	受水槽清掃 訪問理容サービス	土曜日開所(利用者新年会)
2月	感染症対策委員会・虐待防止委員会 BCP訓練	癌検診(TMクリニック) 廊下WAX施工
3月	避難訓練(総合訓練)・感染症研修 防災設備点検	外出行事(蒔蒔パーク等) 訪問理容サービス

3、管理・運営

(1)人材育成

(職員研修)

研修名	主催	参加
令和7年度感染症予防・基礎研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	1名
令和7年度福祉現場で必要な法律の基礎知識研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	1名
サービス管理責任者等更新研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	1名
令和7年度初任者のための文書作成・報告のしかた研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	2名
令和7年度ファシリテーション研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	4名
令和7年度人が辞めない職場づくり研修 職員面談の基本～	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	1名
令和7年度虐待防止研修(障害)～障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	13名
サービス管理責任者等更新研修	東北福祉カレッジ ZOOM型	1名
法人虐待内部研修	法人本部 カンフォータブル・ケア 講師 南 敦司	7名
障害福祉サービスのしくみと使い方研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	3名
サービス管理責任者等基礎研修	有限会社プログレ総合研究所 ZOOM型	1名
法人虐待内部研修	法人本部 カンフォータブル・ケア 講師 南 敦司	8名
サービス管理責任者等更新研修	東北福祉カレッジ ZOOM型	1名
BCP事業継続研修	埼玉県社会福祉協議会 WEB動画	1名

(2) リスクマネジメント

①事故状況

種類	転倒	転落	熱傷	誤嚥	誤飲	誤薬	自傷	他害	無断外出	車輦	その他	合計
件数	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	4

②ひやりはっと

怪我・対人	他害	暴力	転倒	服薬	食事	無断外出	他	合計
0件	10件	3件	4件	1件	1件	17件	23件	59件

*ヒヤリハットについては、職員会議等で情報の共有を図り、事故防止に努めています。

労災届出 2件

(3)防災

- *消防設備点検1回 総合避難訓練 2回 水害想定避難訓練 2回
- *防犯対策：防犯カメラ4箇所 さすまた2本 防犯盾1枚
- *非常用備蓄確認(非常用持出しファイル、非常食140食、ラジオ、カセットコンロ、担架、車椅子他)

(4)施設整備・修繕

<就労関係>

- *3月に作業台および作業棚の整備、入替を行いました(833,000円)

<施設関係>

- *床清掃、WAX掛け

けやき寮 施設の概況

(令和8年4月1日 現在)

〔 年齢構成 〕

通所	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男	1	1		7	11	2			22	男 50.0 才
女		1		3	6	3			13	女 52.5 才
計	1	2		10	17	5			35	計 51.0 才

〔 障害支援区分 〕

区分	6	5	4	3	2	1	未判定	合計	平均
男性	4	2	5	6	4		1	22	3.8
女性		1	6	4	1		1	13	3.6
合計	4	3	11	10	5		2	35	3.7

〔 在籍年数 〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男	2	1	2	12	5			23.9
女		2		7	3	1		27.4
計35	2	3	2	19	8	1		25.2

〔 市町村別在籍者数 〕

通所 35

熊谷市	17	深谷市	5	川越市	1	春日部市	1	羽生市	1	上尾市	1
桶川市	2	鶴ヶ島市	1	寄居町	1	さいたま市	1	小川町	2	立川市	1
江戸川区	1										

〔 職員配置状況 〕

支援員常勤換算 11.0

職員配置状況		管理者	支援部長	サービス管理責任者	看護師	栄養士	調理員	支援員基準数 7.0名			事務員	計
								生活支援員	職業指導員	工賃達成指導員		
基準数		1		1				5.8		1.2		
現員	常勤	1		1				3	2			7
	非常勤		1					5	1	3	1	11
計		1	1	1				8	3	3	1	18

未来ホーム（グループホーム） 事業報告書

1. 事業内容

主たる対象者は知的障害者とし、共同生活住居 3 箇所、定員は 27 名で運営。

〔介護サービス包括型、人員配置 5 : 1、夜間支援体制加算Ⅱ（宿直）〕

共同生活住居名	定員 27 名（現員 27 名 R7.3.31 現在）	所在地
1、未来ホーム	10 名（10 名）	熊谷市 弥藤吾 578-18
2、一路ホーム	10 名（10 名）	熊谷市 弥藤吾 578-15
3、コスモスホーム	7 名（7 名）	熊谷市 妻沼 4850-6

※未来ホーム、一路ホームについては大規模住居減算に該当。

※4 月にコスモスホームより男性 1 名がながい寮へ。

8 月に他法人のグループホームより、男性利用者 1 名をコスモスホームで受入ております。

2. 利用実績

令和 7 年度は現員 27 名で、年間延利用者数 9,377 名、1 日平均 25.7 名となりました。（利用者平均区分 3.26）

3. 支援内容

ホームの居室は全てが個室となっており、生活空間の確保ができております。

また決められたメニューではありますが食事提供を実施。健康・金銭管理の支援、身辺保清の援助を行ない、職場等との連絡・調整、利用者からの相談、余暇活動の支援、夜間や外出支援などを行なっております。

利用者の健康面については、バックアップ施設のけやき寮と連携しながら、県西在宅クリニック熊谷の往診診療や埼玉健康づくり財団による健康診断などを行い、必要に応じて専門医療機関等への通院支援を行っております。

防災業務については、避難訓練及び消防設備の点検を実施しました。

利用者の預り金については、けやき寮と本部事務の管理により預金を適正に預かっております。（預り金報告は、四半期ごとに行っております。）

利用者さんの負担金につきましては、折からの物価高騰の影響を受け、ホーム運営に関わる各種費用が増加しており、特に給食費につきましては年間で約 60 万円の法人の持ち出しが発生する状況となっております。

このため、誠に心苦しい限りではございましたが、関係機関とも協議の上、利用者様、保護者様のご理解とご協力を賜り、今年度 4 月より負担金額の見直しを行いました。

旧：家賃 20,000 円・16,000 円、食費 24,000 円、日用品費 4,000 円、光熱費 10,000 円

新：家賃 22,000 円・18,000 円、食費 27,000 円、日用品費 4,000 円、光熱費 11,000 円

4. その他運営報告

日常の買い物につきましては、新型コロナウイルス感染症が 5 類へ移行したことを踏まえ、感染対策を継続していただいた上で、バス等の公共交通機関を利用して市内各店舗をご利用いただいております。

来年度もホーム生活が豊かになる支援を心掛けてまいります。

職員研修等につきましては、けやき寮と連携を取り Zoom、Web 研修を中心に実施させて頂きました。

未来ホームの概況

(令和8年4月1日 現在)

〔 年齢構成 〕

ホーム	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	計	平 均
男				5	11	2			18	男 52.3 才
女					6	3			9	女 58.4 才
計				5	17	5			27	計 54.3 才

〔 障害支援区分 〕

区分	6	5	4	3	2	1	合計	平均
男		2	4	4	8		18	3.0
女		1	4	3	1		9	3.6
合計		3	8	7	9		27	3.2

〔 在籍年数 〕

年数	～5	～10	～20	～30	～40	～50	51～	平均
男	1		2	12	3			24.2
女				5	3	1		31.8
計27	1		2	17	6	1		26.7

〔 市町村別在籍者数 〕

合計 27

熊谷市	10	深谷市	5	川越市	1	春日部市	1	羽生市	1	上尾市	2
桶川市	2	富士見市		本庄市	2	さいたま市	1	嵐山町		小川町	1
渋谷区		立川市	1								

〔 職員配置状況 〕

職員配置状況	管理者	サービス管理責任者	世話人	生活支援員	事務員	計
基準数	1	0.9	4.2	2.7		
現員	常勤	1		1		2
	非常勤		2	12	10	24
計	1	2	12	11		26

サービス管理 常勤換算 1.0

世話人 常勤換算 4.6

生活支援員 常勤換算 3.8

※一部の職員は、けやき寮と兼務有り

1、概況

(1) 特定相談支援事業

①計画相談支援

- (i) 障害福祉サービス利用者に対してサービス等利用計画の作成を行い、事業者等との連絡調整を行う。
- (ii) 定期的にサービス等の利用状況を検証し（モニタリング）、計画の見直しを行う。

②基本相談支援

- (i) 全ての障害者及びその保護者又は介護者などから社会生活を営む上での相談に応じる。

③地域生活支援拠点機能を担い、利用者の必要とするサービス提供機関との利用調整等を行う。

(2) 利用実績

利用者 91 名

内訳：知的 64 名、精神 18 名、身体 22 名（重複あり、法人利用者 41 名、終結 3 件含む）

2、管理・運営

(1) 研修参加

- ・第1回（自立支援）協議を活用した地域づくり研修(埼玉県障害者地域支援体制整備事業) 8/1
- ・埼玉県高次脳機能障害支援養成研修（基礎）10/16～17
- ・埼玉県高次脳機能障害支援養成研修（実践）11/5～6
- ・熊谷保健所主催 精神保健福祉事例検討会 11/18
- ・熊谷市指定特定相談支援事業所初任者フォローアップ研修 12/16
- ・埼玉県精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修 2/12
- ・熊谷保健所主催 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進研修（実践報告）3/4
- ・第2回（自立支援）協議を活用した地域づくり研修(埼玉県障害者地域支援体制整備事業) 3/9

内部研修 虐待防止研修、感染症研修・訓練、BCP研修・訓練

施設見学 本庄市基幹相談支援センター 2/26

(2) 熊谷市障害児者相談支援共同体「すくうぶ」の運営

- ・相談支援センターあいのいえ、相談支援センターねむの木との協定を更新（12/1）
- ・月2回以上の運営会議、連絡会議 対面またはオンラインでの開催（毎月第1～3週、木曜日）

(3) 熊谷市自立支援協議会への参画

- ・熊谷市連絡会（日中支援型グループホーム評価） 全6回、奇数月開催
- ・相談支援部会 全6回、偶数月開催
- ・熊谷市自立支援協議会設立プロジェクト会議 全6回、偶数月開催

3、その他

- ・虐待防止関係、感染症対策及び業務継続訓練等については、障害者支援施設ながい寮と連携し、適宜必要な対応を実施しています。

1、収支決算報告

別紙、社会福祉事業 資金収支決算内訳書添付(A 3)

・預金残高	784,171,581 円	(前年度末	770,609,222 円)
・給付費収入	671,087,842 円	(前年度 3 月期	651,358,748 円)
・人件費	557,292,319 円	(	〃 543,195,115 円)
・資金収支差額	28,465,895 円	(	〃 30,886,660 円)

2、事業内容、諸規程・制度について

- ・事業内容の変更等 なし
- ・諸規程、制度変更 利用料見直しによる運営規程改正、就業規則改正（育児・介護）
- ・あんしんセーフティネット 相談 1 件

3、人事、労務関係について

- ・人事 職員 2 名異動（むさしの青年寮→ながい寮へ）
- ・労災 ながい寮 1 件、けやき寮 2 件、むさしの青年寮 2 件
- ・埼玉県の最低賃金 1,078 円→1,141 円 10 月より時給調整を実施（賞与支給見直し）
- ・法人全体の外部虐待研修実施 虐待研修 10/30 及び 11/26 予定 講師 南 敦司様
- ・ストレスチェック実施（9 月）
- ・通勤許可定期書類確認を実施（10 月）

4、事故、苦情(ご意見)等について

福祉事務所	・ながい寮	骨折 4 件、誤薬 1 件、感染 1 件、死亡 2 名
事故報告	・むさしの青年寮	コロナウイルス 1 件
	・けやき寮	なし
	・未来ホーム	骨折 1 件、無断外出 1 件

5、理事長専決、設備について

本部	・法人データバックアップシステム リース月額 15,500 円(5 年 930,000 円)
ながい寮	・LED835,780 円、非常灯交換 412,500 円、医務室温水器 253,000 円 エアコン更新、厨房スチームコンベクション設置工事 324,500 円 車いす軽自動車 1,830,000 円、見守りセンサー、エアコン更新
むさしの青年寮	・脱衣室壁張替工事 320,100 円、厨房排水管路修理 149,600 円 エレベータ機能維持 638,000 円、桜伐採、食堂エアコン
けやき寮	・LED967,890 円、非常灯交換 715,000 円
未来ホーム	・エコキュート 466,400 円

6、その他の記載事項

- ・御寄付

ながい寮保護者保護者・会より	2,300,000 円	(互助会解散)
むさしの青年寮保護者・会より・個人	1,830,000 円	
けやき寮保護者会より	2,180,000 円	
- ・けやき寮 設備等整備積立金 今年度積立額 2,143,589 円 (積立額計 3,310,331 円)
- ・資産登記 令和 7 年 6 月 27 日登記完了
- ・地域連携推進会議 実施（ながい寮・むさしの青年寮・未来ホーム）
- ・ながい寮非常用発電機の国庫補助金請求 14,706,000 円
- ・光熱費補助金第 1 回

ながい寮	746,500 円、青年寮	970,900 円、けやき寮	78,900 円、ホーム	135,900 円	
〃 第 2 回	ながい寮	50,500 円、青年寮	66,100 円、けやき寮	8,500 円、ホーム	41,400 円
〃 第 3 回	ながい寮	1,800,800 円、青年寮	2,342,000 円、けやき寮	73,600 円、ホーム	122,700 円